

# 西口広場関連資料

---

## 西口広場の検討について（年度の役割分担）

### 令和4年度の検討内容

①駐車場（平面・立体駐車場）の規模とエリア

※①は基本計画で描いていくのに必要。

### 令和5年度の検討内容

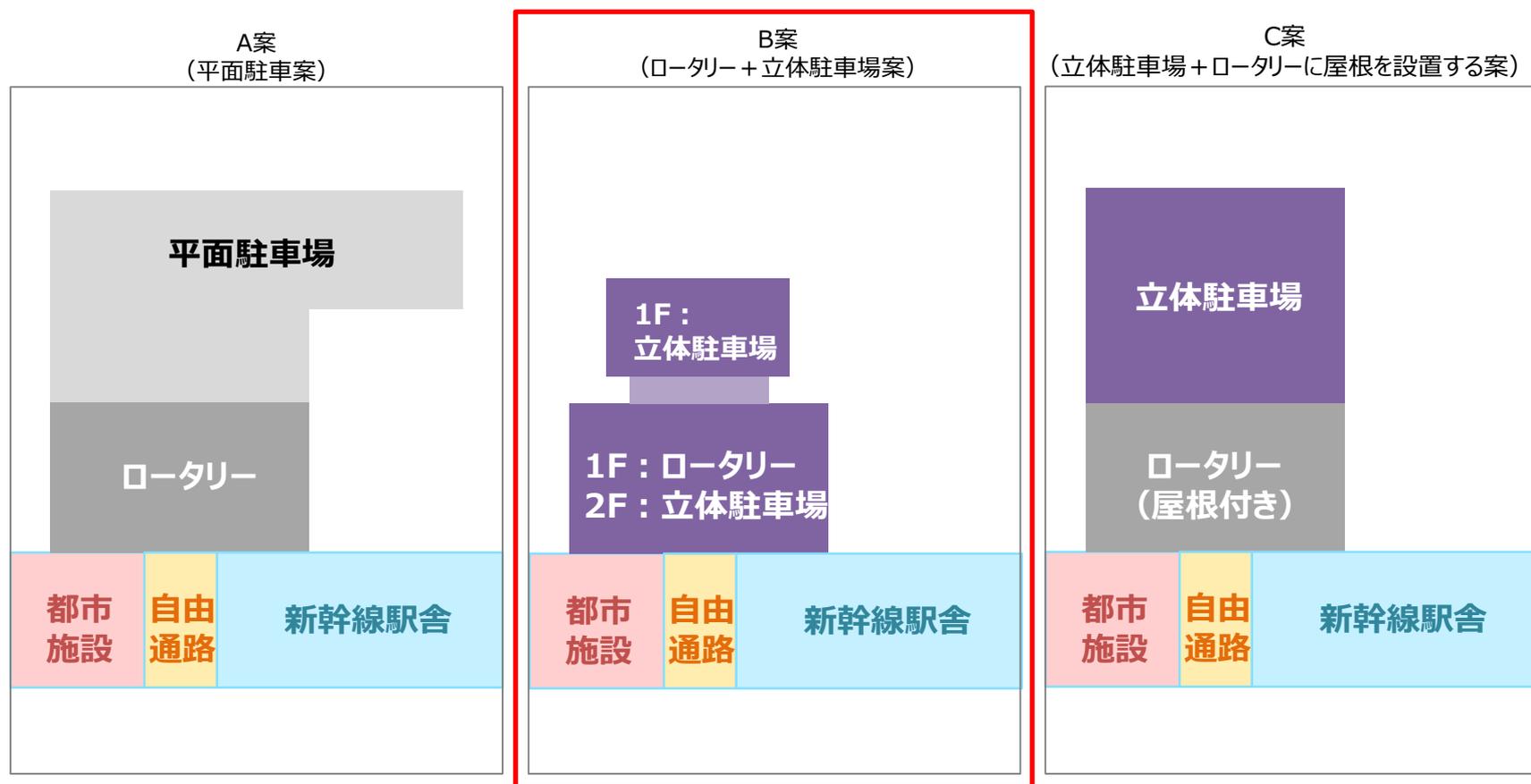
①基本計画・基本設計

基本計画（約半年間）を行っていく中である程度、絵を描きながら形態意匠や利用方法などについて令和4年度に検討した内容を含め、更に検討を行っていく。

②基本計画でまとめた案を基本設計へ

# 1. 10/6開催の勉強会で挙げられた西口広場に関する検討課題

- 10/6開催の勉強会で挙げられた西口広場に関する検討課題は下記のとおりである。
- 西口広場のレイアウトについては下記のとおり、A案（平面駐車場案）、B案（ロータリー＋立体駐車場案）、C案（立体駐車場＋ロータリーに屋根を設置する案）が考えられるが、勉強会における議論の結果、B案を主体に検討を行うこととなった。
- 平面形状はB案をベースに立体駐車場の形状を「基本案」「段々とした屋根にテラスを設置する案」「一体型の丸みをつけた屋根を設置する案」の3案についてイメージを検討する。
- 旭ヶ丘公園方面からの見え方を検討する。



# 西口広場計画：西口広場配置B案 平面図



旭ヶ丘公園

**【旭ヶ丘方面への眺望】**  
 駅舎から旭ヶ丘公園の視線上に眺望を妨げる構造物がない

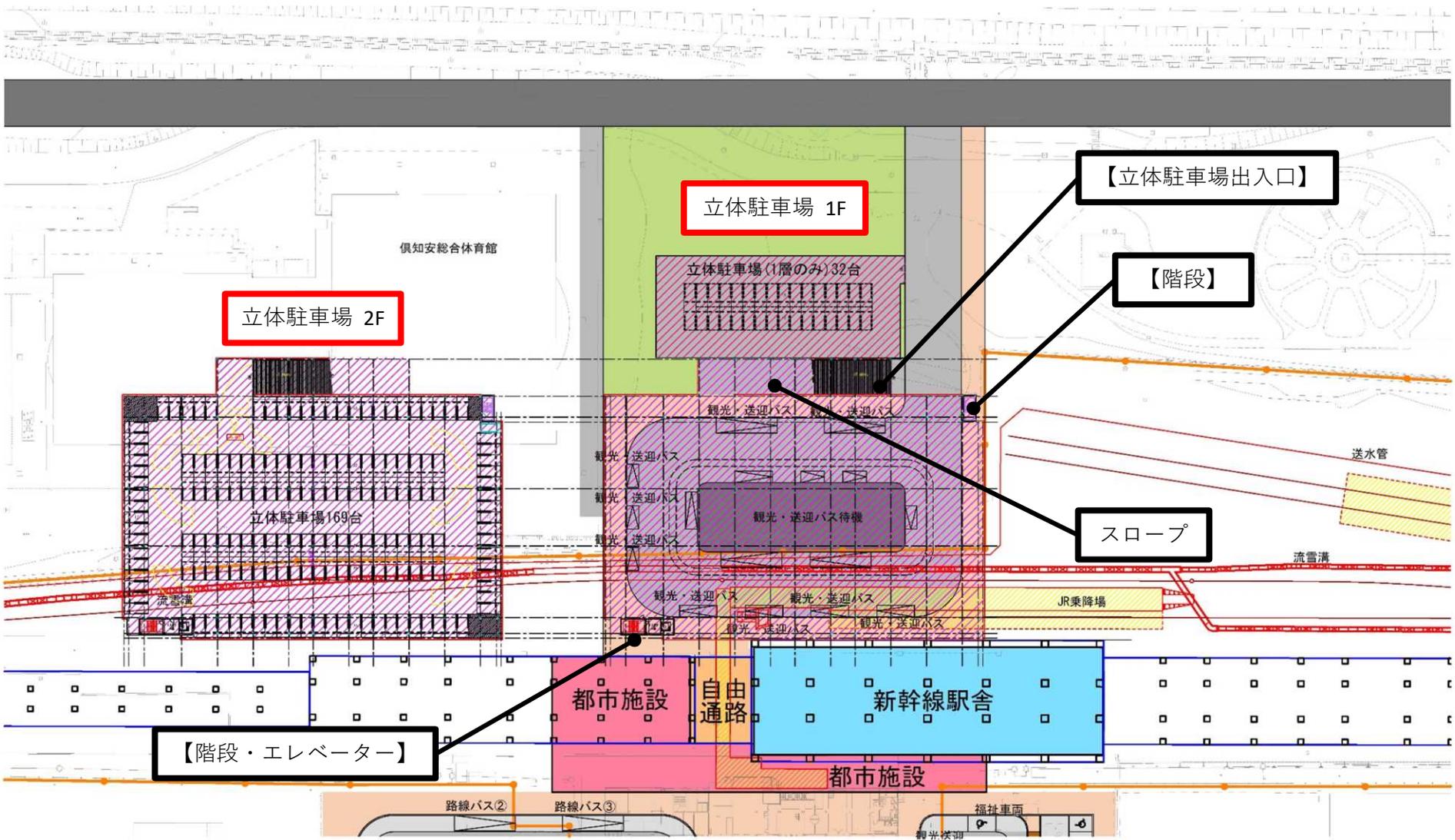
**【除雪】**  
 立体駐車場:除雪の必要なし  
 ローターリー:除雪の必要なし

**【移動距離】**  
 駅舎から立体駐車場:5m  
 ※1番近いマスまで

**【コスト】**  
 立体駐車場整備費用:約15億円  
 除雪費用:約450万円(12月～3月)  
 ※除雪日数:50日 排雪回数:2回と想定  
 JR敷地支障面積:約1,500㎡

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> <li>立体駐車場及びロータリーの除雪対策が不要。</li> <li>立体駐車場までの移動距離が短い。</li> <li>JRから購入する土地を最小に抑えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①案(平面駐車場案)に比べ整備費用が高い。</li> <li>眺望の確保に工夫が必要。</li> </ul>

# 西口広場計画：西口広場配置B案 平面拡大図





## 2. イメージパース：B①案（基本案）

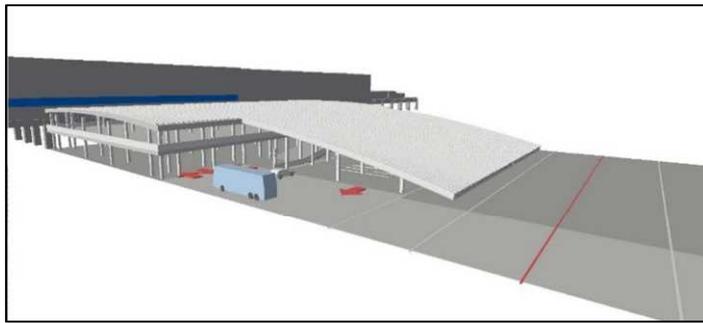




## 2. イメージパース： B②案（テラス案）



## 2. イメージパース： B③案（傾斜屋根案）



L=80m

L=50m

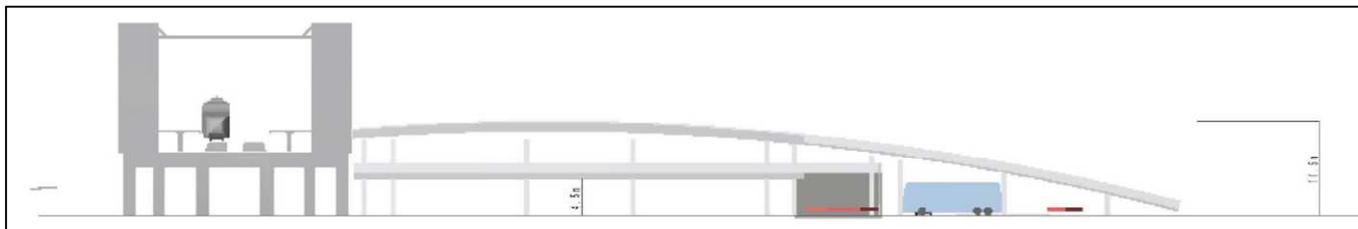
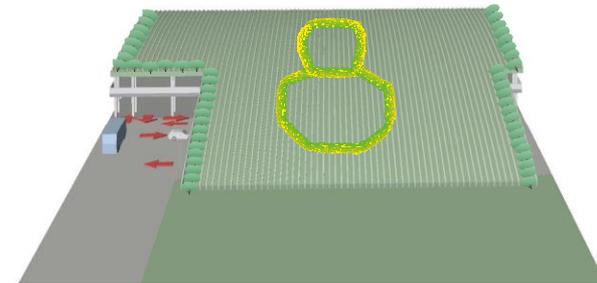
H=9.7m

L=20m

L=65m

### 【屋上使用例】

- ・プロジェクトンマッピング
- ・植栽



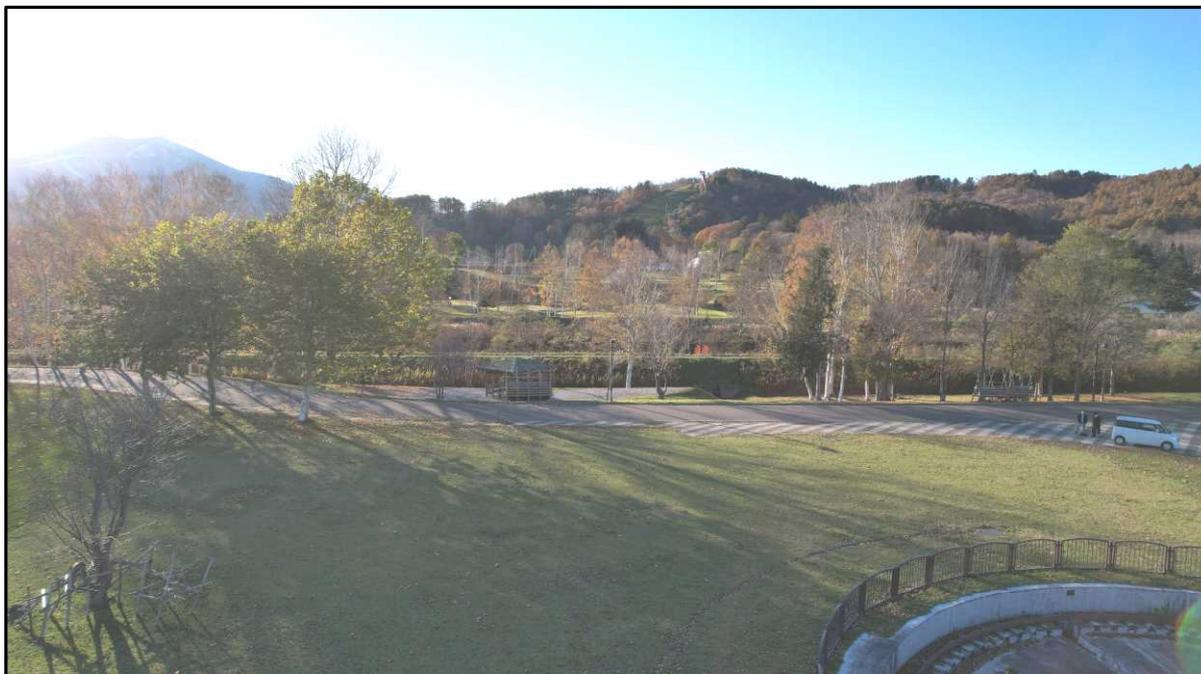
## 2. イメージパース： B③案（傾斜屋根案）



## 2. 各高さから見た眺望



高さ5mからの眺望



高さ10mからの眺望